

# 第8回 安曇野市議会報告会

主催：安曇野市議会

令和4年3月26日







# 本日の次第

- 1 開会
- 2 主催者あいさつ
- 3 議会報告・質疑
  - 議会活動全般について
  - 総務環境委員会
  - 福祉教育委員会
  - 経済建設委員会
- 4 議会全般に対する質問・意見
- 5 閉会

# 第5期安曇野市議会議員

議長

平林 明



バランス感覚

副議長

一志 信一郎



国営公園と周辺  
の観光案内

※写真下のコメントは、議員としての得意分野等です。

委員長  
小林 陽子



子育て・教育・農業

副委員長  
中村 芳朗



農政、農業委員会、  
耕地、林務

# 総務環境委員会

※下段議員の掲載順は、左から議席番号の小さい順です。  
※写真下のコメントは、議員としての得意分野等です。

竹内 秀太郎



行政サービスと健全財政

井出 勝正



生活弱者の視点  
第一に！

増田 望三郎



市政や議会についての発信

小林 純子



疑問に思ったら声をあげる

一志 信一郎



国営公園と周辺の観光案内

委員長  
林 孝彦



国際、環境、福祉  
教育文化

副委員長  
橋本 裕二



安曇野に子どもと若  
者を増やしたい！

# 福祉教育委員会

※下段議員の掲載順は、左から議席番号の小さい順です。  
※写真下のコメントは、議員としての得意分野等です。

矢澤 毅彦



防災減災・まちづ  
くり

岡村 典明



社協関連、商業  
(小売)

臼井 泰彦



教育・平和・民意  
を汲む

召田 義人



スポーツ振興・伝  
統文化継承

内川 集雄



働く仲間と共に

委員長  
中村 今朝子



子育て・福祉・教育

副委員長  
大竹 啓正



産業・経済

# 経済建設委員会

※下段議員の掲載順は、左から議席番号の小さい順です。  
※写真下のコメントは、議員としての得意分野等です。

増井 裕壽



若者の言葉を議  
会に届ける

辻谷 洋一



地域経済支援・観  
光振興

松枝 功



人口減少社会で  
の地域づくり

猪狩 久美子




子育て・福祉・地  
域の声を大切に

宮下 明博



自主財源の確保  
に邁進





今回の議会報告会は、新型コロナウイルス感染症対策として、市民の皆さんの出席をご遠慮いただきました。

報告資料は、市役所や支所、交流学習センターなどで配布し、市議会ホームページにも掲載します。また、報告の様子を録画した映像を市議会ホームページにおいて4月上旬から配信しますので、ご覧ください。



# 議会改革推進委員会

発表者：委員長 増田 望三郎

# 安曇野市議会のこの一年

年4回の定例会での議案審議や  
請願・陳情審査以外に取り組んだことは・・・

■ 1/15 議会報告会、映像配信で

■ 7/22 議会だよりモニターとの  
意見交換会

■ 議会基本条例の改正

■ 政策提案及び政策提言実施要綱の策定





# 政策提言を行う議会に

## 8/4 コロナ対策に関する政策提言



## 9/2 議会からの政策提言

# その他の議会の取り組み

## ■ 議会のICT化の取り組み

- ・ 議会ICT化推進計画の策定
- ・ オンライン視察
- ・ 議会だよりをスマホアプリで



広報委員会のオンライン研修

## ■ ハラスメントについての研修



# 総務環境委員会

発表者：委員長 小林 陽子

# 【総務環境委員会】

総務部、政策部、財政部、市民生活部、会計課、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、議会事務局に属する事項、その他の委員会の所管に属さない事項を所管

## 議案審査

予算や議案の審査のほか、コロナ感染症対策に絡んだ事案の審査も行われました。

- 一般会計当初予算 総務費44億8,831万円、議会費2億4,433万円、  
（令和3年度） 消防費14億7,518万円、公債費52億3,845万円
- 財政調整基金(令和2年度末) 基金残高約51億5,000万円を堅持。
- ふるさと寄附(令和2年度) 約10億7,000万円(4,267件)で過去最高額に。

## 【トピック】

- 防災 … 防災マップを全面改訂、  
防災ラジオ補助金申請増加
- 自転車を活用した  
まちづくり … マウンテンバイクコース新設





# 政策提言

## 新型コロナウイルス感染症対策（R3年8月市長宛提出）

- ①新型コロナウイルスワクチン接種に関する広報について
- ②外国人に対する新型コロナウイルス感染症対策について



## 空き家対策に関する提言（R3年9月市長宛提出）

現状☞市内には1,064戸の空き家があり、そのうち建物の劣化がひどく

周辺への悪影響が心配されるものは約100戸。 ※戸数は令和元年度末

課題☞少子高齢化・核家族化等による空き家化が進むと環境が悪化し、地域の魅力が失われる。空き家の予防、適正な管理、利活用の促進を総合的・効率的に進めるためには関係者による連携が必要。

- 提言☞
- ①区活動への支援
  - ②空き家と耕作放棄地対策との連携
  - ③空き家リノベーションの促進

令和3年3月に認定された特定空き家を委員会で視察



# 陳情審査

## 「安曇野市の「市バス実現」を求める陳情」

(R3年6月・9月定例会)

継続審査  
すべきもの

デマンド交通「あづみん」の充実と市バスの実現を求める陳情。

➡「安曇野市地域公共交通会議兼協議会」において、令和元年度から約2年にわたり巡回バス運行について検討。協議会は「巡回バスは運行せず、地域公共交通へのニーズに対してはデマンド交通の拡充により対応する」と結論づけた。

➡委員会審査では、委員から以下の意見があり、継続審査となった。

- ・巡回バスの運行は高齢者の約3割が望んでいる。交通弱者を守るためには、あづみんと巡回バスの併用が市民の利益にかなう。
- ・調査の質問項目は適切だったのか。調査の前提から検討する必要があるのではないか。
- ・協議会の報告書には課題が残っており、巡回バスの可能性は探る余地がある。



## 「外国人政策全般の検討による外国人基本法策定を求める

意見書提出（地方自治法第99条）の陳情の件」(R3年6月定例会)

採択

外国人の人権享有主体性を認め、出生から人生の終盤まで十分な配慮がなされる外国人基本法の策定を国に求める陳情。本会議では意見書が全会一致で採択され、全国の地方議会初の意見書提出となった。

# 福祉教育委員会

発表者：委員長 林 孝彦



# 【福祉教育委員会】

福祉部・保健医療部・教育委員会に 属する事項を所管

## 条例等

『議員提出議案』

### 「長野県穂高商業高等学校の単独での存続を求める意見書」を可決 (R3年9月定例会)

長野県教育委員会(平成29年3月策定)  
「学びの改革 基本構想」

高校改革を少子化に対応するための単なる縮小・統廃合計画とするのではなく、長野県の高校教育を新たな学びへと変革するための好機ととらえ、「新たな教育の推進」と「新たな高校づくり」に一体的に取り組むことを基本理念とした基本構想。

#### 〈反対〉

単独存続にこだわらず、将来を見据えての議論の深掘りが必要。

#### 〈賛成〉

個性を伸ばし、将来性を導き出していくには、ある程度小規模な方が教育環境が整うのではないか。



平成26年、創立100周年を迎えた穂高商業高等学校

マウンテンバイクコースの設置に伴う

### 「安曇野市体育施設条例の一部を改正する条例」を可決 (R3年12月定例会)



個人利用	200円/日	【利用期間】 4/20 ~ 11/30 (月・火・木曜日は休場)
専用利用	20,000円/日	
レンタルバイク	300円/時間	
ヘルメット	無料	



## 政策提言

### ■ 新型コロナウイルス感染症対策 (R3年8月、市長宛提出)



- ①ワクチン接種の早期実施
- ②市民への分かりやすい情報提供
- ③子どもたちの心のストレスケア
- ④生活困窮者へのきめ細やかな支援



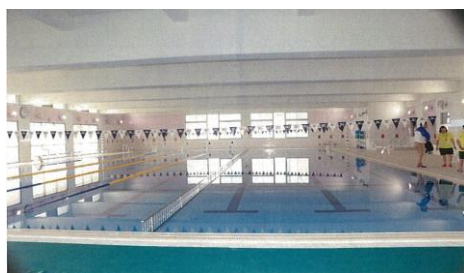
### ■ 学校プールの集約化・市営室内温水プールの建設検討 (R3年9月、市長宛提出)

「1校1プール」にこだわらず、学校プールの集約化を目指す。  
また、高齢者・障がい者等も含めた全市民のためのプールの検討を。

R3年5月14日、茨城県下妻市・茨城県鹿嶋市をオンライン視察



学校プールを集約し、共同利用している茨城県下妻市



学校プールを廃止し、屋内市民プールと共同利用している茨城県鹿嶋市

「プールの共同利用で、  
維持管理費・修繕等、  
財政負担が大幅に軽減  
された」  
「屋内プールは天候に  
左右されず、円滑に授業  
が実施できる」  
などなど

#### TOPIC

ありがとう 🍵 穂高プール



※穂高プールはR3年8月22日をもって営業終了

## 陳情

- 「季節性インフルエンザワクチン小児予防接種の補助金事業の予算化についての陳情」を採択（R3年3月定例会）



進捗状況

R4年3月定例会で、令和4年度予算として**可決**

- 「15歳以下の子どもに対するワクチン接種に慎重な対応を求める陳情書」を採択（R3年9月定例会）

いっぽう

令和3年12月定例会に提出された補正予算では、5歳以上11歳以下の小児（約5,700人）への新型コロナウイルスワクチン接種事業費が計上され、可決されました。市は、国の方針に従い、早ければ令和4年3月から接種開始予定です。

市民の皆さんがワクチンに関して正しい知識を得、納得して接種できるよう、関連情報を正確に周知するとのことです。





# 經濟建設委員會

発表者：委員長 中村 今朝子

# 【経済建設委員会】

農林部、商工観光部、都市建設部、  
上下水道部 に属する事項を所管

## 議案の審査

### 令和3年3月定例会

#### 令和3年度一般会計予算

賛成多数

可決

#### 【反対意見】

農業総務費 負担金補助及び交付金のエアウォーターに出すこのお金というのは不要なものだと思うので反対する。

#### 【賛成意見】

5年前に、既にこのことについては議会で議論をされた中でそれを認めてきているものであるため賛成する。

### 令和3年9月定例会

#### 令和2年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

認定

#### 【反対意見】

(一社) あづみの産業支援センターの設立に市が関与しており、業務委託内容の検証もないまま事業拡大することは大変疑問があるため反対する。

#### 【賛成意見】

合併後15年で、なんとか新しい事業をやっていこうと焦っていたと思う。今後は注意していただき、期待を含め賛成とする。

### 令和3年3月定例会

Pick up!

#### 安曇野市土地利用基本計画の変更について

賛成多数

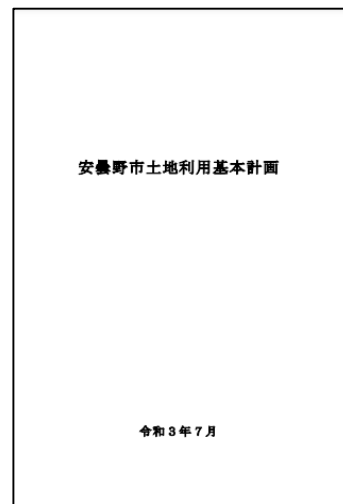
可決

#### 【反対意見】

電磁波による健康被害がある中で、通信施設の立地を可能にすると表現されているので反対する。

#### 【賛成意見】

今まで設置が難しかった区域に障がい福祉サービス等の施設整備がしやすくなるため賛成する。



# 議会から市への『政策提言』

## 委員会テーマからの政策提言

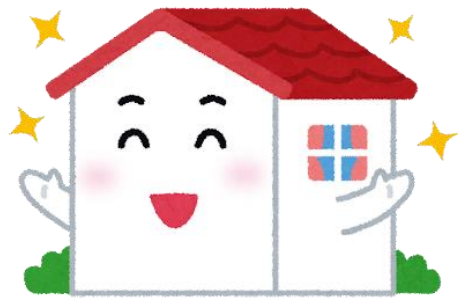
### 『地域コミュニティ維持と持続可能なまちづくりのための土地利用制度に関する提言書』

#### 課題

- ・人口を増やすことにつながる宅地開発が業者任せ
- ・空き家の利活用が低調

#### 提言

・地域住民同意のもとに集落内に小規模な宅地の造成や空き家の利活用など、地域が発想し行動できるように、地域住民に対し、市は制度や仕組みを伝え、必要なアドバイスや可能な支援を行う。



議長に地域コミュニティ維持についての提言書を提出しました。

その後、3委員会とりまとめの上、市長あて提出されました。

## 新型コロナへの緊急提言

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市の独自の支援策について、経済建設委員会として2回、市に対して要望・提案をしました。

- ◆コロナ関連の対応に対するマンパワーの充実
- ◆新型コロナウイルス関連の支援施策等の情報にアクセスしやすい広報の充実
- ◆新型コロナウイルス関連の総合的な窓口の創設





# 採択した陳情のその後は？

【陳情】平成28年12月19日 採択 **Pick up!**

「JR大糸線有明駅及び安曇追分駅駐輪場の屋根設置について」



市の回答

◆早期に地域の期待に応えられるよう調整する

駐輪場は、市がJR東日本から借りている土地であることから、屋根設置に向けて現在協議中



駐輪場の視察の様子



【陳情】令和元年12月20日 採択 **Pick up!**

「安曇追分駅完全無人化を再検討いただくための陳情」

市の回答

◆令和4年度以降も継続する

今後「駅員がいることの安心感」「犯罪防止」「トイレの清掃」「冬季の暖房」などの課題を整理していく



**ただし!**

「いつまで業務を継続するか」については、検討中



安曇追分駅

御清聴ありがとうございました